

サイクリング環境整備 ナショナルサイクルルートへ

徳島大学 理工学部
山中 英生

自転車活用推進本部発足・事務局設置に関する経緯



平成28年12月9日 ○自転車活用推進法の成立（※議員立法、衆・参とも全会一致）



平成28年12月16日 ○自転車活用推進法の公布



平成29年3月17日 ○自転車の活用の推進に関する業務の基本方針について（閣議決定）



平成29年4月25日 ○関連政令の改正等



平成29年5月1日 ○自転車活用推進法の施行（本部発足・本部事務局設置）

ナショナルサイクル ルートとは

自転車活用推進法の概要②



基本方針

以下の施策を重点的に検討・実施

- ①自転車専用道路等の整備
- ②路外駐車場の整備等
- ③シェアサイクル施設の整備
- ④自転車競技施設の整備
- ⑤高い安全性を備えた自転車の供給体制整備
- ⑥自転車安全に寄与する人材の育成等
- ⑦情報通信技術等の活用による管理の適正化
- ⑧交通安全に係る教育及び啓発
- ⑨国民の健康の保持増進
- ⑩青少年の体力の向上
- ⑪公共交通機関との連携の促進
- ⑫※主婦の右か手甲休生の敷催
- ⑬自転車を活用した国際交流の促進
- ⑭観光来訪の促進、地域活性化の支援

自転車活用 推進計画

- ・政府 : 基本方針に即し、**計画を閣議決定**し、国会に報告
- ・都道府県・市区町村 : 区域の実情に応じ計画を定めるよう努める

自転車活用 推進本部

- ・国土交通省に、**自転車活用推進本部**を設置
- ・本部長は国土交通大臣、本部員は関係閣僚とする

自転車の日・月間

- ・5月5日を「自転車の日」、5月を「自転車月間」とする

附則で定めら れた検討事項

- ・自転車活用推進を担う**行政組織の在り方の検討・必要な法制上の措置**
- ・自転車の運転に関しての**道路交通法違反行為への対応の在り方**
- ・自転車の運行により人の生命等が害された場合の**損害賠償保障制度**

自転車活用推進計画

平成30年6月 第1次自転車活用推進計画

- 1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
- 2 サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現
- 3 サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現
- 4 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

平成30年8月 地方版自転車活用推進計画の手引き

令和2年3月 鳥取県自転車活用推進アクションプログラム

令和3年5月 第2次自転車活用推進計画

サイクルツーリズム推進に関して講すべき措置

①官民連携による先進的なサイクリング環境の整備

太平洋岸自転車道等を対象として、先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートを設定し、関係者等で構成される協議会において、迷わず安全に走行できる環境整備、自転車のメンテナンスサービスの提供等サイクリストの受入環境整備、ガイドツアーの質の向上等滞在コンテンツの磨き上げ等による魅力づくり、ICTを活用した情報発信を行う等、官民が連携して世界に誇るサイクリングロードの整備を図る。



<太平洋岸自転車道>

[出典：静岡市HP]

③「ナショナルサイクルルート」の創設

日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートについて国内外へPRを図るために、ナショナルサイクルルート（仮称）の創設に向けて、インバウンドにも対応した走行環境や、サイクリングガイドの養成等受入れ先として備えるべき要件、情報発信の在り方等について検討する。



<しまなみ海道>

[出典：JINTO JAPAN : the Official Guide]

④好事例の共有によるサイクルトレイン等の実施拡大

鉄道事業者やバス事業者が実施するサイクルトレイン、サイクリバスの取組事例、方法等を集約し優良なものを選定した上で、ベストプラティスの共有を行うとともに、自社路線におけるサイクルトレイン、サイクリバスの実施について検討を促す。



<サイクリング専用列車B.B.BASE>

②広域的サイクリングロードの整備推進

大規模自転車道を含めた、広域的なサイクリングロードの整備を推進する。その際、サイクリングロードの安全性や連続性を確保するため、農道や臨港道路を含む道路管理者及び河川管理者等からなる横断的協議機関の設置を促進するとともに、歩行者と自転車の交錯等の安全性に関する課題等について検討する。



<つるが霧ヶ浦りんりんロード>

[出典：茨城県HP]

⑤交通結節点等におけるサイクリスト受入サービスの充実

道の駅のサイクリング拠点化や、鉄道駅や空港におけるサイクリストの受入サービスの充実に向けて、施設管理者等の関係者に対して協力を要請する。



[出典：松山空港HP]

自転車活用推進計画の概要

1. 総論

(1) 自転車活用推進計画の位置付け
自転車活用推進法^{※1}に基づき策定する、我が国の大自転車の活用の推進に関する基本計画

(2) 計画期間
長期的な展望を視野に入れつつ、2020年度まで

(3) 自転車を巡る現状及び課題

※自転車活用推進法（講員立法）
2016年12月9日成立
(衆・参とも全会一致)
2017年5月1日施行

2. 自転車の活用の推進に関する目標及び実施すべき施策

目標1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

1. 自転車通行空間の計画的な整備の促進

【指標】自転車活用推進計画を策定した地方公共団体数

【実績】0件(2017年度)→目標値 200件(2020年度)

【指標】都市部における歩行者と分離された自転車ネットワーク構成市町村数

【実績】1市町村(2016年度)→目標値 10市町村(2020年度)

2. 路外駐車場の整備や違法駐車取締りの推進等による自転車通行空間の確保

3. シェアサイクルの普及促進

目標3 サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現

1. 国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致

2. 走行環境整備や受入環境整備等による世界に誇るサイクリング環境の創出

【指標】先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートの数

【実績】0ルート(2017年度)→目標値 40ルート(2020年度)

13. 高い安全性を備えた自転車の普及促進

12. 走行環境整備や受入環境整備等による世界に誇るサイクリング環境の創出

6. 生活道路での過走又過の抑制や無電柱化と自転車通行空間の整備

目標2 サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現

7. 國際規格に合致した自転車競技施設の整備促進

8. 公道や公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出

9. 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進

10. 自転車通勤の促進

【指標】通勤目的の自転車比率率

【実績】15.2% (2015年度)→目標値 16.4% (2020年度)

14. 自転車の点検整備を促進するための広報啓発等の促進

【指標】自転車乗車者の定期點検率

【実績】60,185人(2017年度)→目標値 84,500人(2020年度)

15. 交通安全意識の向上に資する広報啓発活動や指導・取締りの重点的な実施

16. 学校における交通安全教室の開催等の推進。

【指標】交通安全について指導している学校の割合

【実績】61% (2015年度)→目標値 100% (2019年度)

17. 自転車通行空間の計画的な整備の促進(再掲)

18. 災害における自転車の活用の推進

3. 自転車の活用の推進に関し講すべき措置

施策を着実に実施するため、計画期間中に国が講じる措置を一覧表に整理

4. 自転車の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

(1) 関係者の連携・協力

(2) 計画のフォローアップと見直し

(3) 調査・研究・広報活動等

(4) 財政上の措置等

(5) 附則に対する今後の取扱方針

»道路交通法に違反する行為への対応については、自転車運転者講習制度の運用状況等も踏まえつつ、必要に応じて検討

»自転車の損害賠償については、条例等による保険加入を促進し、新たな保障制度の必要性等を検討

自転車活用推進本部資料

サイクルツーリズム推進に関して講すべき措置



①官民連携による先進的なサイクリング環境の整備

太平洋岸自転車道等を対象として、先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートを設定し、関係者等で構成される協議会において、迷わず安全に走行できる環境整備、自転車のメンテナンスサービスの提供等サイクリストの受入環境整備、ガイドツアーの質の向上等滞在コンテンツの磨き上げ等による魅力づくり、ICTを活用した情報発信を行う等、官民が連携して世界に誇るサイクリングロードの整備を図る。



<太平洋岸自転車道>

[出典：静岡市HP]

③「ナショナルサイクルルート」の創設

日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートについて国内外へPRを図るために、ナショナルサイクルルート（仮称）の創設に向けて、インバウンドにも対応した走行環境や、サイクリングガイドの養成等受入れ先として備えるべき要件、情報発信の在り方等について検討する。



<しまなみ海道>

[出典：JINTO JAPAN : the Official Guide]

④好事例の共有によるサイクルトレイン等の実施拡大

鉄道事業者やバス事業者が実施するサイクルトレイン、サイクリバスの取組事例、方法等を集約し優良なものを選定した上で、ベストプラティスの共有を行うとともに、自社路線におけるサイクルトレイン、サイクリバスの実施について検討を促す。



<サイクリング専用列車B.B.BASE>

②広域的サイクリングロードの整備推進

大規模自転車道を含めた、広域的なサイクリングロードの整備を推進する。その際、サイクリングロードの安全性や連続性を確保するため、農道や臨港道路を含む道路管理者及び河川管理者等からなる横断的協議機関の設置を促進するとともに、歩行者と自転車の交錯等の安全性に関する課題等について検討する。



<つるが霧ヶ浦りんりんロード>

[出典：茨城県HP]

⑤交通結節点等におけるサイクリスト受入サービスの充実

道の駅のサイクリング拠点化や、鉄道駅や空港におけるサイクリストの受入サービスの充実に向けて、施設管理者等の関係者に対して協力を要請する。



[出典：松山空港HP]

①官民連携による先進的なサイクリング環境の整備

太平洋岸自転車道等を対象として、先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートを設定し、関係者等で構成される協議会において、迷わず安全に走行できる環境整備、自転車のメンテナンスサービスの提供等サイクリストの受入環境整備、ガイドツアーの質の向上等滞在コンテンツの磨き上げ等による魅力づくり、ICTを活用した情報発信を行う等、官民が連携して世界に誇るサイクリングロードの整備を図る。



<太平洋岸自転車道>

[出典：静岡市HP]

③「ナショナルサイクルルート」の創設

日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートについて国内外へPRを図るために、ナショナルサイクルルート（仮称）の創設に向けて、インバウンドにも対応した走行環境や、サイクリングガイドの養成等受入れ先として備えるべき要件、情報発信の在り方等について検討する。



<しまなみ海道>

[出典：JINTO JAPAN : the Official Guide]

ナショナルサイクルルートの創設

日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートについて国内外へPRを図るために、ナショナルサイクルルートの創設に向けて、インバウンドにも対応した走行環境や、サイクリングガイドの養成等受入れ先として備えるべき要件、情報発信の在り方等について検討する。

ナショナルサイクルルートとは

ナショナルサイクルルート制度は、優れた観光資源を走行環境や休憩・宿泊機能、情報発信など様々な取組を連携させたサイクリツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすルートを国が指定することで、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートとして国内外にPRを行い、サイクリツーリズムを強力に推進していくものです。

ナショナルサイクルルート ネットワーク図



国土交通省 自転車活用推進本部 GOOD CYCLE JAPAN

https://www.mlit.go.jp/road/bicycleuse/good-cycle-japan/national_cycle_route/

海外におけるサイクルルートの認定制度

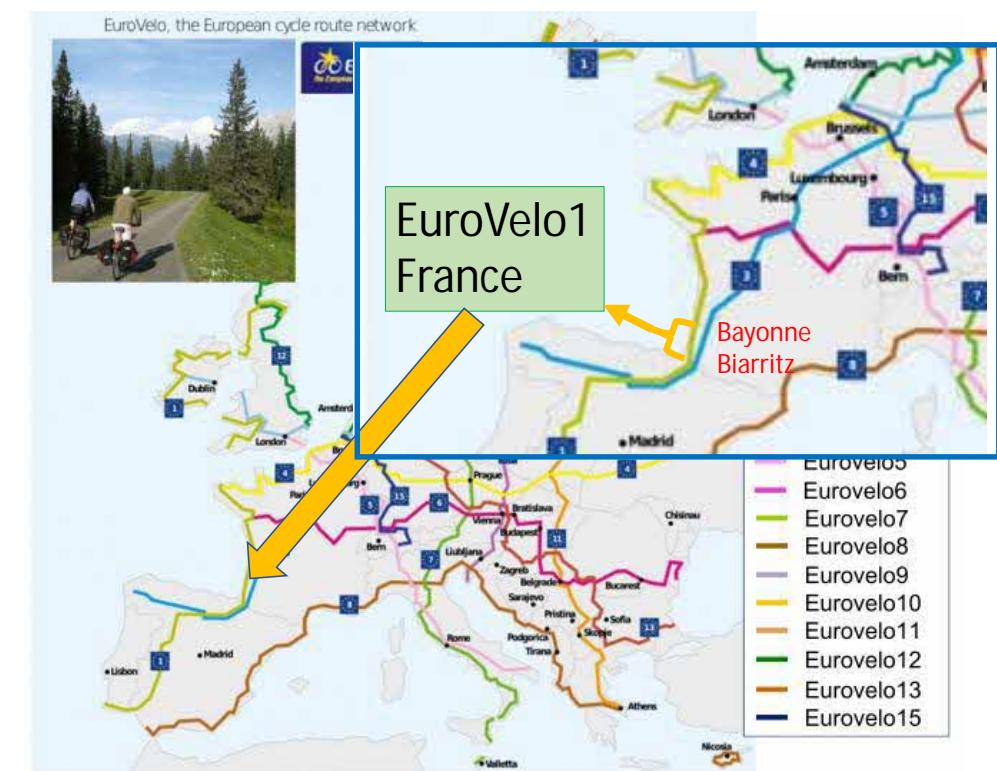
Euro Velo 【欧州 EU】

主な認定要件	<ul style="list-style-type: none"> 2ヵ国以上を通過するルート(原則EU域内) 延長1,000km以上 わかりやすく、国際的に認識し得る名称と区間であること Euro Veloとしての実施計画(事業計画)が存在すること(サービスレベル・目標水準に対する計画) 各々、各地域の規制に従った標識が付され、標識が両方向に途切れず設置されていること 標識は、UNECEおよびECFの標識マニュアルに則り、EuroVeloの規定標識が付記されていること
認定者	欧州サイクリスト連盟(ECF)



自転車活用推進本部資料

世界のサイクルルートは



Euro Velo 1 Biarritz ~ Bayonne



アングレ Anglet(仏)
バイヨンヌ Bayonne(仏)





海外におけるサイクルルートの認定制度

■環島【台湾】

主な設定の方法	・台湾を一周する自転車ルートとして、交通部と教育部体育局(日本のスポーツ庁に相当)、内政部建設局、各地方政府(自治体)により検討したうえで交通部運輸研究所が設定。 ・なお、安全上の理由から一部区間においては鉄道利用(迂回)を推奨するなど、自転車の安全な通行を前提としている。
設定者	台湾交通部運輸研究所



自転車活用推進本部資料

EuroVelo 1 にみる観光

- ・宿泊地を拠点としたルート
- ・自転車半日 + α楽しみ
- ・自転車で旅行を楽しむ・・・上記の繰り返し

EuroVeloの経済効果

- ・年間4500万トリップの自転車観光を誘発
- ・50億ユーロ(700億円)の直接効果
- ・欧州の自転車観光のポテンシャル
 - ・256億人(宿泊者数)
 - ・年間540億ユーロ(7560億円)

Leslie Lumsdon The Potential of the EuroVelo Network
Velo-city 2009 presentation

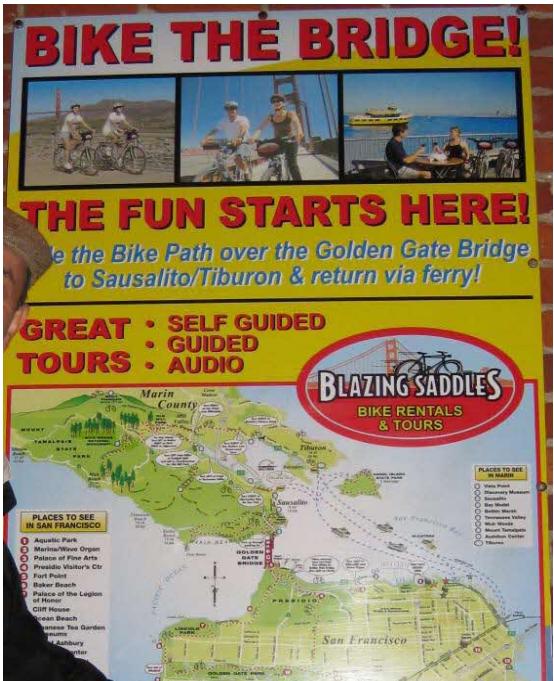


色分けは区間を示す。
※走行区間のモデル日程を設定し、モデル日程1日の走行区間にごとに色分け。

出典:台湾交通部運輸研究所資料に加筆

自転車活用推進本部資料

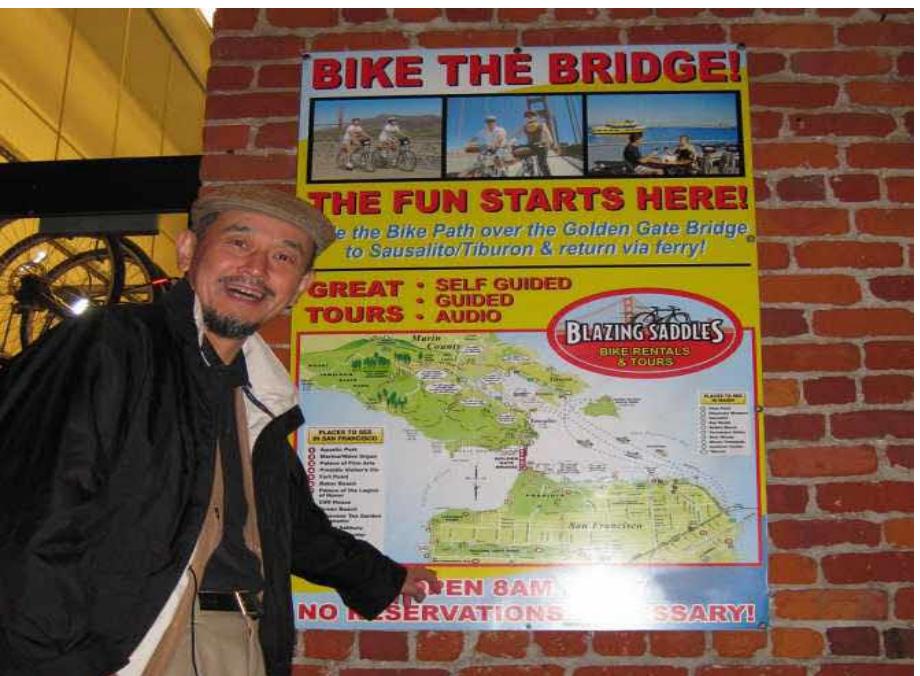
サンフランシスコ ゴールデンゲートブリッジ BIKE THE BRIDGE



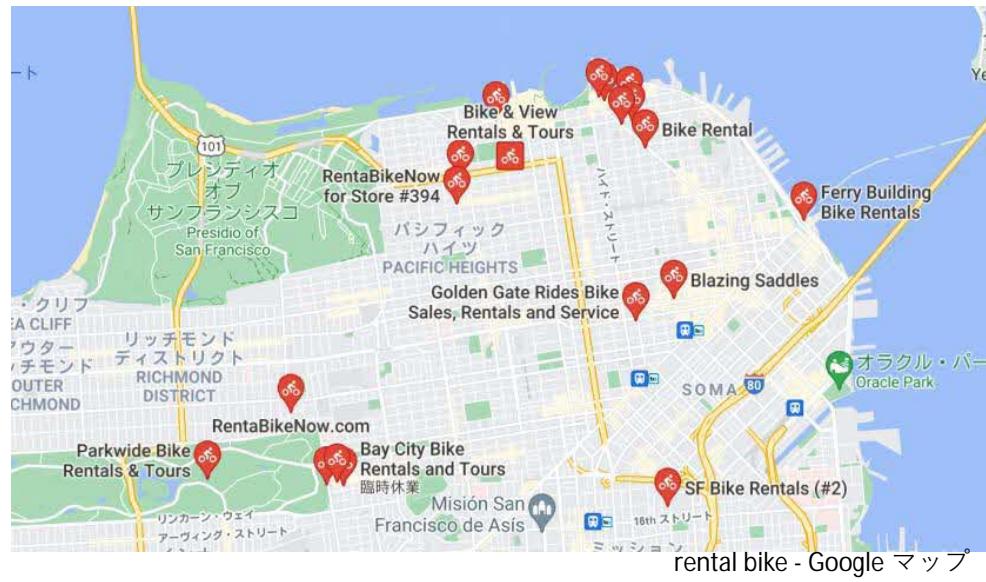
Bike the Bridge - Golden Gate



<https://www.google.com/maps/d/viewer?msa=0&ie=UTF8&t=m&ll=37.83032549776866%2C122.4472294999999&spn=0.051526%2C0.070211&source=embed&mid=12zizdM29xr94MiwooCDK4J9S21E&z=13>







- <https://www.viator.com/San-Francisco-tours/Bike-Rentals/d651-g12-c26959?dynamicFilters=TAG-12041%2CTAG-21751>



サンフランシスコの自転車観光

地域の一つの商売になっている。

- 橋の魅力
- 多様な道環境 案内整備
- 船=マルチモード
- レンタサイクル業
- 公共+民間の連携
- 道路+案内
- レンタサイクル、フェリー、お店





ゲートウェイの整備に関する基準

- ◎ルートの存する域内にある主要アクセスポイント（空港、鉄道駅、道の駅等）に、必要な機能を備えた「ゲートウェイ」が整備されていること。
- 【必要な機能】
- ◎レンタサイクル又はシェアサイクルが利用可能であること
- ◎必要な情報が入手可能なこと（ルートマップ、宿泊施設、サイクルステーション、見所、食事、緊急サポート）
- ◎必要な物品が購入可能なこと（タイヤチューブ、パーツ、携行食等）
- ◎手荷物用のロッカー、着替えスペースが完備されていること
- ◎空気入れ等の出発前の準備・調整に必要な工具の貸出があること
- 【推奨する機能】
- ◎シャワー等が利用可能のこと
- ◎ゲートウェイにおいて、自転車を組み立てるスペースが屋内（もしくは屋根のある空間）に確保されていること。
- ◎ゲートウェイまでの自転車の運搬サービス（鉄道・バスなどの輸送、航空機による輸送のための専用ボックスの提供や保管サービス、自転車託送サービス等）が利用可能であること。
- ◎ゲートウェイと宿泊施設等間で自転車や荷物の託送サービスが利用可能であること



サイクルツーリズムの
成功には

サイクルツーリズムの鍵

- **キー・シーン キー・セクション 魅力・認知**
 - 景觀・爽快感・走ってみたい！=プロモーション鍵
- **達成感 どこでも見つかる！**
 - 一周・走覇・標高・変化する景色・・・
- **ハードインフラ 基本 官民連携 あせらずニーズ対応**
 - 走行環境・案内標示・公的情報サイト
- **ソフトインフラ 民の力が大切**
 - 自転車・休息・食事・宿・アクセス交通
- **ひと 最も重要**
 - 企画・発信・運営・経営・案内・語学
- **地域連携 繼続へ**
 - 地域メリット、コンタクトポイント、認証

自転車観光スタートアップ

- **学習**
 - ケーススタディ 実践者の声
 - 仲間への呼びかけ 関心者の発見
 - フロントランナーへの働きかけ
 - <ビジョンの探索、醸成>
- **LQC lighter・Quicker・Cheaper**
 - 小さなイベント モニターツアー
 - 仲間拡大・深化=体感・実感・共感
 - 障害を確認する=改善策を探る
 - <民の探索、育成>
- **連携・拡大**
 - ソフトインフラ+参加型 (環境整備)
 - デザインスタンド オアシス 地域商品
 - スポンサー・投資・起業
 - <インフラ、相乗効果イベント>
- **価値化・商品化 サイクリング+X**
 - 食 農 健康 旅 文化 エコ
 - 顧客拡大
 - 起業者・移住者
 - <官の民業圧迫除去、プロモーション>

ソフト施策

インフラ整備

行ってみたいゲートウェイ

- 主要交通との連結
 - 空路・新幹線・鉄道・フェリー・高速バス・駐車場
- メインルートからのアクセス
 - 沿道・裏道・脇道・分岐
- スタート機能
 - レンタサイクル(子供・女性用, eBIKE, タンデム),宿, ロッカー, サイクルギア(子供・女性用)
- 情報
 - インフォメーションセンター(有人・無人)
- メンテナンス・レスキュー
 - 工具, 自転車部品, 旅行用具, **自転車店(近く・連絡)**
- 休憩
 - 食事, カフェ, **温浴**, 土産, レクレーション, **宿泊**